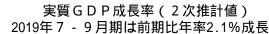
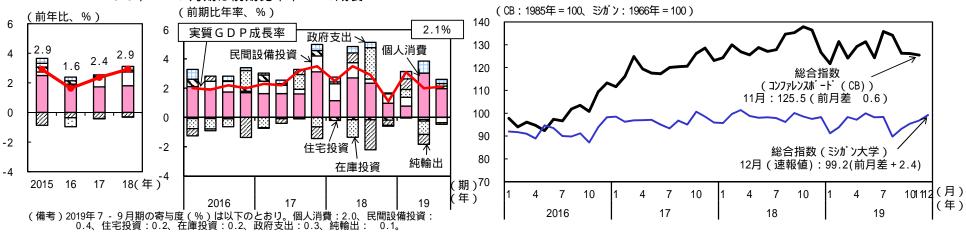
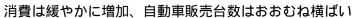
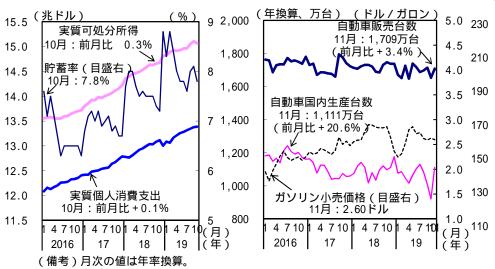
1.アメリカ

アメリカでは、景気は回復が続いている。



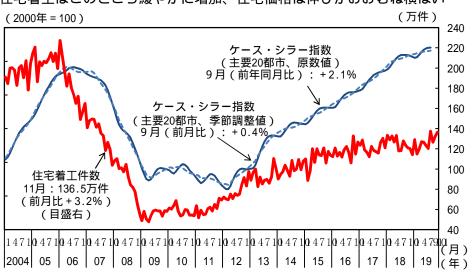




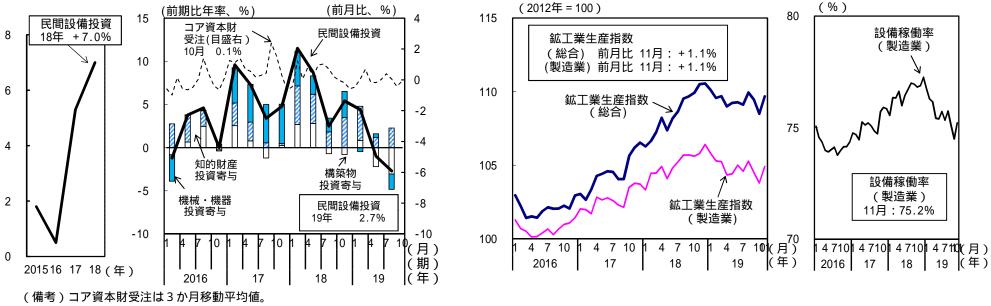


住宅着工はこのところ緩やかに増加、住宅価格は伸びがおおむね横ばい

消費者信頼感指数

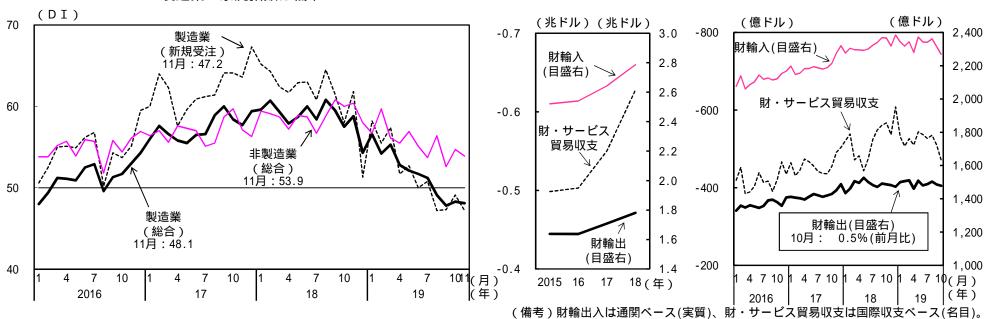


設備投資は減少 生産は弱い動き (2012年 = 100)

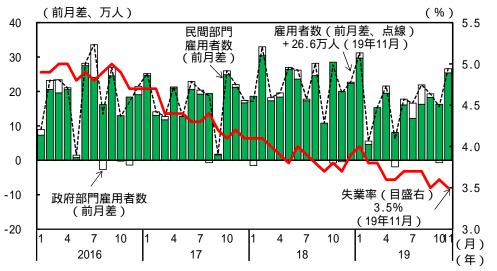


財輸出は弱含み

製造業の景況指数は低下



雇用者数は増加、失業率は低水準でおおむね横ばい



(備考) 雇用者数は非農業部門。

(前年比、%)

2.0

2015

16

3.5 3.5 3.0 3.0 3.0 11月:3.1% 2.5 2.5 移動平均

4 7 10

2016

4 7 10

4 7 10

4 7 101(月)

19

(年)

賃金の伸びはやや低下 (前年比、%)

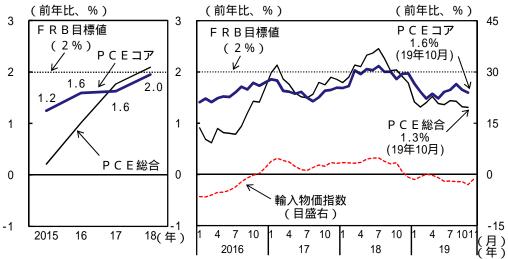
(備考)賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

2.0

18 (年)

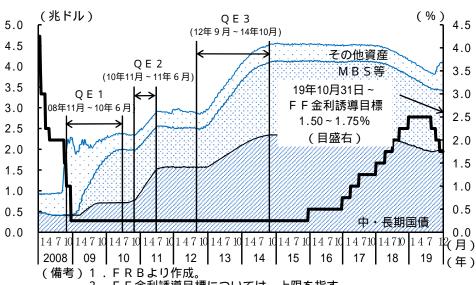
17

コア物価上昇率はこのところ安定



(備考)1.上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。 2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

金融政策



2. FF金利誘導目標については、上限を指す。